

岩倉に住む外国の方から お話を聞きました



2月3日、くすのきの家で岩倉市に住む外国籍の人たち8人に集ってもらい、ヒヤリングを行いました。

このヒヤリングは、普段の生活の中で感じていることをざっくりお話ししてもらい、今回は初めての試みでした。みんな気兼ねなく話してもらえただろうかと心配していましたが、活発な発言があり、期待以上の貴重な意見がいただきました。

自己紹介の後、「岩倉に住んだ印象は？」という質問から聞いてみました。「岩倉にはいい人がたくさんいる」、「言葉の問題が

あるが近所の人々が助けてくれる」等々うれしい意見をいただきました。

普段困っていることとして、「以前住んでいた町ではいつでもゴミを出せたが、ここでは曜日と出せるゴミの種類が決まっている。月1回でしかも毎月パターンが違うのでわかりにくい。情報源の広報はひらがな、カタカナは読めても漢字が読めない」といった言葉の壁やゴミ分別、市の広報への意見もありました。

分別収集についてはどなたも戸惑いがあるようで、「ブラジル人向けのポルトガル語だけではなく英語など他の翻訳を付けて欲しい」ですとか「広報の最後のページのカレンダーに掲載してほしい」などの意見がありました。ゴミ出しのトラブルはよく耳にしますが、そうしたトラブルを起こさないように広報からきちんと情報を得ようとしている外国人もいることを改めて認識しました。

言葉の壁として「病院でも困った。家族も仕事でなかなか一緒に来られない。文字が読めないし、説明も十分理解できない」といった切実な問題も抱えているのも現実です。

また、外国人であるために子どもがいじめられたり、差別を受けたりと目に涙を浮かべる場面もありました。これは外国人だけの問題ではなく私たちみんなが身近な問題として受け止めなければならないことだと思います。

岩倉に住む外国人は、もちろん全ての人ではないでしょうが、自分が住んでいるこの岩倉という町にしっかりと根を張り、一住民として日本社会に溶け込もうとしているのを強く感じました。最後に当協会についてどう思うか質問してみたところ、「いろんな外国人が増えてきて交流し合えることは素晴らしいこと」、「この協会を通じて友達ができた」という意見のほか、「内藤さんは私たちにはとても便利な人！」という一言には一同爆笑でした。でも、表現こそユニークではあるものの、それは内藤さんの人柄や当協会の役割に対する最大限の褒め言葉ではないかと思えます。当協会がこうした人たちにとって少しでも心のよりどころになればいいなと改めて考えさせられるヒヤリングでした。

19年度、協会はこんなことに取り組みました

地球を丸ごと食べちゃおう Part 3

当協会の料理企画「地球を丸ごと食べちゃおう」は4年に1度のビッグイベントであり、1999年、2003年に続き2007年10月21日に第3回が開催されました。参加国は、韓国×2、中国、台湾、フィリピン、タイ、マレーシア、インドネシア、パキスタン、イラン、ドイツ、カナダ、ペルー、ブラジルそして日本の14ヶ国15チーム。

うれしいことに大変な数のお客さんが来場し、販売開始30分で早くも売り切れ国が出現。

忙しい中にも充実感で満たされた1日でした。



外国人無料健康相談

3月30日外国人の為の無料健康相談会を開催しました。特定非営利活動法人外国人医療センターや岩倉団地自治会の協力を得て、昨年に続き2回目の実施です。健康や体調に不安を持ちながらも言葉や費用のことが気がかりで日ごろ医療機関にかかれぬ外国人が相談に訪れました。胸部レントゲン撮影を始め、血圧測定や検尿などを行ってから医師による相談を受けました。通訳を交えながらの相談なので一人ひとりの時間はかかりましたが、皆さん熱心に話をしていました。

世界のお惣菜

2月17日、「世界のお惣菜」はアフリカ中部・ブルンジ共和国出身のデジレさん一家4人を講師に迎えての家庭料理に挑戦しました。細かく刻んだ野菜とチキンを使ったサラダ、少量の油と水で長時間煮込んだ牛肉料理、イチゴやミカン、キウイなど彩りよく混ぜ合わせたフルーツサラダを楽しみました。また、試食をしながら、一家の母語である珍しいキルンジ語を教えてもらいました。ムラコゼ（ありがとう）イラギョウシュエ（美味しい）。



日本語ひろば岩倉

外国人のための日本語教室を開催しています。季節柄にあった日本の風習などを紹介しながら、明るい雰囲気の中で学習しています。ブラジル、中国、ベトナムなどの国籍の人が参加していて、なかには日本語能力試験の受験を目指している人もいます。

開催日は毎月第1・第3水曜日です。ただし月によっては第1・3でない場合もあるので協会のホームページで確認してください。時間は午後7時30分～9時で、場所は岩倉市公民館です。

教室を運営する日本人スタッフの募集もしています。

マレーシアのタベ in 岩倉

12月1日、お祭り広場にてマレーシアのタベ in 岩倉を開催しました。この会は、企画から運営までを、岩倉中学校と南部中学校の有志の生徒が担当しました。南部中学校の有志合唱団の演奏と有志応援団の応援の後、マレーシア人ダンサーによるダンスが披露されました。軽快なマレーシア音楽にのり、はなやかな衣装を身にまとった迫力あるダンスに観客は魅了されました。マレーシアからは総勢86人が来日しました。とても寒い時期でしたが、会場では名古屋コーチン汁が振る舞われ、大勢の人の心と体を温めました。



中学生海外派遣事業

8月11日から18日まで、14名の岩倉の中学生たちがマレーシアを訪れました。協会としては、昨年に引き続き2度目のマレーシアへの中学生海外派遣事業。しかし、今回の彼らにとっては、初めてのマレーシア。そして、テメローでのホームステイ、SMK メンタカブ校への体験入学…と、初めてづくしの8日間でした。しかし、多少、言葉が通じなくても、自分たちの一生懸命さを笑顔とともに伝え、そして、マレーシアの人たちの優しさを感じることができました。

ふれあいまつり

11月10,11日のふれあいまつりでは「パエリアと世界のラーメンたち」をテーマに出店しました。

天候が不安定なためか、パエリアの売れ行きが悪く心配しましたが、岩中生と南中生の若いボランティアの声と協会スタッフの心のこもった調理でおいしさをアピールしました。知り合いを見つけたら逃がさないという精神でお客を引っ張り込んでいました。ご迷惑をおかけした皆さんゴメンナサイ。

おかげさまでパエリア、ラーメン等完売することができました。ありがとうございました。



広報事業

協会の行事や国際交流に関する話題を提供する広報紙COMを年4回、最新の協会情報をいち早く伝えるリアルタイムを発行しました。

また、ホームページの更新に心がけ、最新の情報をより早く伝えていきます。 <http://www.iies.info/>

55号では岩倉近辺の外国料理店を紹介しました。行っていただけただいしょうか？

何かご意見等がありましたら、お気軽にご連絡ください。

ピナトゥボボランティア報告



協会ではピナトゥボ奉仕活動助成をしています。この助成を受けてピナトゥボでボランティアをしてきた加藤里奈さんから便りが届きました。

2月18日から約1か月、グタにホームステイしながら、フロリダブランカにある公立校、私立校、孤児院を訪れて、日本文化などを伝えながら、子どもたちと交流している。

私のホームステイファミリーはグタ小学校の前にあるサリサリストアをしているアイリンの家。グタ小学校の授業は8時から始まるのに、7時前から子どもたちは集まりだして、騒がしい音楽の

中、遊んだりダンスしたり、とてもパワフル！ 私の朝も子どもたちとのダンスからスタートする。

公立校は1クラス50～60人もいるので、学校で使おうと持ってきたいくつかの教材が十分ではなく、初日にすべて使ってしまった。次の日から子どもたちが退屈しない、ものを使わずに楽しめる授業を考えなくてはいけなくなった。子どもたちが大好きなのは歌うことと踊ること。外で「はないちもんめ」や「だるまさんがころんだ」などを一緒に楽しんで、遊びながらその中で、数字も日本語でカウントできるようになっていった。

「図書館ともだち」授業の一環として図書館を利用する日本とちがい、グタ小学校では本を読むという習慣があまりない。そこで、3年生からは図書館に移動して「日本の昔話」の読み聞かせをした。質問を投げかけるとみんな本当に大きな声で答えてくれる。

3月5日からは孤児院へ。21人の子どもたちが兄弟姉妹であり、家族である。毎日の生活は自立していくためのトレーニングも兼ねているので、すごく1つ1つに真剣さを感じる。子どもらしい笑顔の中にも強い芯を感じる。

交流する中で私も子どもたちからたくさんのことを教えてもらっている。授業の前にみんなに挨拶する時はタガログ語やパンパンガ語を使ったり、直してもらったり、私も毎日何かしら吸収しているのかな…。

会員継続手続き及び新規会員募集のご案内

事業は会員の会費と岩倉市国際交流事業補助金で運営されています。会員継続手続きをされていない方は、下記へお振り込みをお願いします。また新規会員も受け付けています。

新規会員の申し込みについては下記申込先、問い合わせ先にご連絡をお願いします。

申込先	岩倉市国際交流協会事務局 〒482-0021 岩倉市新柳町3-21-2 (内藤方) TEL / FAX (0587)66-7347		
会費振込先	いちい信用金庫 愛北営業部 普通預金1016300 口座名 岩倉市国際交流協会 内藤和子		
会費	家族会員	3口	(3,000円)以上
	ジュニア会員	1口	(1,000円)以上
	団体会員	10口	(10,000円)以上 (1口1,000円です)
問い合わせ先	内藤(0587)66-7347	中山(0587)66-8573	三浦(0586)87-1077
	出野(0587)37-2495	堀尾(0568)78-6308	

会報	COM第58号 (2008年5月1日)	事務局	〒482-0021	岩倉市新柳町3-21-2 (内藤方)
発行	岩倉市国際交流協会			TEL・FAX 0587-66-7347
印刷	大橋印刷			http://www.iies.info/